



学校だより

勿来二小

平成30年 4月11日(水)

第2号

いわき市立勿来第二小学校長

始業式での「校長の話」をご紹介します

4月6日(金)に行った「第1学期始業式」「入学式」での子ども達の様子がしっかりとされていて、とても感心しました。春休みが終わって1日目から、なかなかできるものではありません。子ども達の「やる気」が伝わって来ると同時に、今年1年間の子ども達の成長が楽しみになりました。

「学校だより」の前号で、本年度の指導の重点を「自分の考えを分かりやすくしっかり表現する」「めあてをもって最後までがんばる」「あいさつ、返事、言葉遣い、基本的習慣を身につける」の3点とすることを書きましたが、始業式で、校長から子ども達に次のような話をしました。

新たな気分で今日を迎えた皆さんに、がんばってほしいことと考えてほしいことを一つずつお話します。

がんばってほしいことは、どんな小さなことでもいいので、目標を持って過ごしてほしいということです。その目標は、途中で変わってもかまいません。友達と

一緒でもかまいません。学級の間みんなが同じでもかまいません。何かがんばるものを決めてください。そして、がんばっている人をみんなで応援しましょう。応援できる人になりましょう。がんばっている人を笑うようなことは、校長先生も先生方も許しません。

もう一つはどうしたら勿来二小がもっと素敵な勿来二小になるかみんなで考えてほしいということです。校長先生は、今よりもっと素敵な勿来二小があると思っています。今よりもっと素敵な勿来二小になると信じています。素敵な勿来二小って、どんな勿来二小でしょう？そのためには、何をどうしたらいいのでしょうか？

これから児童の皆さんと先生方とみんなで力を合わせて、もっと素敵な勿来二小にしていきたいと思います。

これから、子ども達の日々の**がんばりや素敵な様子**を、「学校だより」や学校HPにて、お知らせしてまいります。